

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48 ・ 49	レクリエーション活動が形式的になり、生活リハビリの目的が十分に共有されていないことが、利用者の意欲低下に繋がっている。	レクリエーション活動に生活リハビリの視点を意識した内容を取り入れ、利用者が意欲的に参加できる機会を増やす。	全利用者の介護サービス計画に、生活リハビリ項目を追加する。 各利用者の希望等を聞き出し、季節イベントや外出の機会を増やす。 各ユニットからレク担当者を決め、全ユニットが楽しめるレクリエーション活動を企画する。	6か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。